

まちかど探検隊大賞

タイトル 『里の秋』

今回のテーマ  
「泉大津の秋」



槇尾川に架かる板原橋のたもとから見る景色です。茅葺屋根と白壁、朱赤の柿の実と松のみどりが落ち着いた色合いで秋の深まりを感じます。残って欲しい景色です。

まちの景観賞

タイトル 『条南町のコスモス畑』



助松式内線の両側には、まだ少し田・畑が残っています。街路樹の樹形も良く、買い物にも散歩にも見所のあるおすすめの通りです。休耕田のコスモス畑です。

景観人の集い賞

タイトル 『秋の遺跡公園』



朝夕たくさんさんのウォーカーが訪れ地域のみなさんに親しまれています。

景観人の集い賞

タイトル 『タイムスリップ』



日々変化する自然、古代と変わらない光景が今でも見られる？

景観人の集い賞

タイトル 『池上曾根遺跡』



毛布まつりにいく途中コスモスをみつけました。少し寂しそうですね。

# まちかど探検隊

今回、「泉大津の秋」をテーマに写真を募集しました。  
全体的にだんじりの写真が多く、泉大津の秋として定着しているようです。  
公園が少なかったのは、残念でした。それだけ、身近なみどりが少ないのでしょうか。  
大賞の作品「里の秋」は、貴重な風景で変わりゆく景観の中でこそ大切にしたい心にしみる作品でした。柿、白壁、茅葺屋根、松など、里を感じさせる素材がうまく調和しています。

ご応募していただいた方々どうもありがとうございました。

## ほのぼの賞

タイトル

『小春日和』



公園の廻りの木は短く切り、通り道からも遊んでいる子どもが見渡せる小さな公園で春は桜、夏は木陰、秋は紅葉が楽しめます。

## 探検ナイススクープ賞

タイトル

『秋の彩り』



秋と言えば・・・紅葉、イルミネーションなど色々な彩が楽しめるが、やっぱり泉大津はだんじりだね。

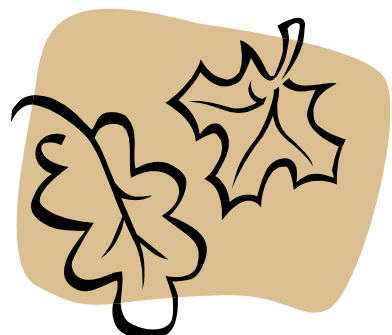
## 景観人の集い賞

タイトル

『秋の午後』



鎮守の森を背に狛犬に自転車を預け、なれ親しんで神社の反橋も遊び場にしてします子どもです。



問合 景観市民会議「景観人の集い」

事務局 まちづくり政策課